

# 記入例

※大学生年代の子のみ  
記入してください。

## 監護相当・生計費の負担についての確認書

※整理番号  
※受付年月日 令和 . . .

(申立先) 養父市長 殿

私は、以下に記載する者(注)について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること(以下「監護相当・生計費の負担」という。)を下記のとおり申し立てます。

申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの(詳細は裏面を参照)

記 住民票上の住所を記入してください。

ふりがな 氏名 やぶ いちろう 養父 一郎		生年月日 平成 17 年 10 月 1 日 令和			住所 神戸市中央区下山手通〇丁目△番地		
1	個人番号	続柄 子	職業等(いずれかに○)※ ○学生	通学先(学生の場合のみ) □□大学	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 10 年 3 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )
2	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※ ○学生	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 年 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )
ふりがな 氏名		生年月日 平成・令和 年 月 日			住所		
3	個人番号	続柄	職業等(いずれかに○)※ ○学生	通学先(学生の場合のみ)	卒業予定時期(学生の場合のみ) 令和 年 月	申立人による監護相当の状況(いずれかに○) 1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他( )	申立人による生計費の負担の状況(該当するものすべてに○) 1.生活費(食費、家賃等) 2.学費 3.その他( )

住民票記載住所が養父市内の場合は、  
記入不要です。

学生：大学生、短大生、専門学校生などの場合  
無職：高校等卒業後就職していない場合  
その他：既に就職している場合

「生活費」、「学費」はその一部のみを負担している場合でも、  
生計費の負担に当てはまります。  
該当するものすべてに“○”をしてください。

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 ○ 年 ○ 月 ○○日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 養父市 広谷250番地 1

氏名 養父 太郎

この確認書は、児童の兄姉等(大学生年代の子)を含め  
3人以上養育している場合のみ提出してください。

(子が2人以下の場合、3人以上養育しているが大学生年代の子が0人の場合は提出不要です。)

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。